

オピニオン

医療維新

未回答アンケートが届いています

時間外労働時間の存在を認めつつ、「特定」避ける

奈良県立三室病院の公務災害訴訟を読み解く

2010年10月5日 江原朗 (小児科医)

この記事に対する医師のメッセージ数: 1件

8月26日奈良地裁は、奈良県立三室病院に勤務していた臨床研修医が死亡した事件について、被告である地方公務員災害補償基金の遺族補償一時金などに関する支給決定を取り消す判決を下した(9月8日に同基金は控訴)。

地方公務員災害補償法によれば、これらの補償は平均給与額(日額)に基づいて額が決定される。県立三室病院には、ポケットベルを出勤時に受け取り、退勤時には返す体制があり、出退勤時刻の特定は可能であったはずである。にもかかわらず、時間外労働時間がなかったとした補償基金の支給決定は否定されたことになる。

研修医は自宅療養中に心室細動を来し、翌日死亡

事件は以下のように発生した。この研修医は2003年4月から県立三室病院に勤務していた。2004年9月11日の産経新聞によれば、2003年10月から12月の時間外労働時間は月114時間に及んだそうである。2004年1月8日、この研修医はインフルエンザを発症、自宅療養中に心室細動(本件災害)を来して、翌9日に死亡した。

死亡が公務に由来した(民間の労働災害に相当)として、地方公務員災害補償基金から補償を支給する決定がなされ、両親に遺族補償一時金各約418万円、父親に約56万円の葬儀補償が支払われることになった。しかし、補償額の算定根拠となる平均給与額に時間外労働に対する割増賃金が加味されておらず、今回の訴訟に至った。なお、長時間かつ精神的緊張の高い労働が死因になったとして、奈良県を相手取り損害賠償請求訴訟も提起され、県と遺族の間に和解が成立している。

時間外勤務の算定方法などで食い違い

今回の裁判で、原告は、平均給与額は「支払われた給与」を基準として算定される場所であるが、ここでいう「支払われた給与」とは、現実には支払われた賃金だけでなく、既に債権として確定しているにもかかわらず、支払われなかった賃金(未払手当)を含むと解すべきと主張していた。そうでなければ、災害補償の面で、違法な給与不払を追求する不正義を生じるという理由からだ。その上で、原告は、ポケットベルの受け渡し時刻から時間外労働時間の特定は可能だとし、院内でポケットベルを所持していた在院時間は、勤務時間と評価すべきであるとされた。

一方、被告(地方公務員災害補償基金)は、平均給与額の「支払われた給与」は、あくまで確定した給与を指すとし、正規の勤務時間および宿日直勤務時間以外に在院していた時間があつたとしても、それは自発的研さんと位置づけられるなどと主張していた。

「宿日直時間がすべて時間外労働に当たるとは言えず」と裁判所

両者の主張に対し、裁判所は判決で、「支払われた給与」とは、「法規上、支払われることになっている賃金」とし、時間外労働が認められた場合には、それに対応する「未払手当」も算入すべきと判断した。

そこで問題になるのが、時間外労働をどの程度、行っていたかという点だ。裁判所は、(1)宿日直勤務がすべて時間外労働に該当することを前提とする原告の主張は採用できない、(2)ポケットベル所持時間内にも、自己研さんの時間帯があつた可能性は否定できず、所持時間がすべて勤務時間に当たるとは言えない、などとしながらも、研修医の業務量などを勘案し、「一定の時間外労働が存在することが認められる」とした。

その結果、「本件各支給決定には、考慮すべき時間外労働を考慮しなかった算定上の誤りがあるから、被告において改めて適正な支給額を算定し直す前提として、これを取り消すことが相当である」と判断している。

出退管理などの労働時間の適切な把握が不可欠

もっとも、裁判所は、「時間外労働の存在」を認めてはいるものの、その時間については判断していない。すべての院内滞在時間が労働時間として算定されないとしても、その何割が労働時間であるかの判断は判決では示されていない。また、当直に関しても勤務内容の検討も十分になされていない。県立三室病院は、救急告示病院(総務省2008年地方公営企業年鑑による)である。救急患者が多数受診しているにもかかわらず、当直が宿日直ではなく、夜間・休日の時間外労働であるとの判断が示されていない。

多くの医師が、当直をはさんで32時間以上の連続勤務(日勤8時間+夜間16時間+翌日勤8時間)を行っている。しかし、当直とは、睡眠を十分取れる院内待機(いわゆる「寝当直」)ではなく、事実上、夜間・休日の通常診療である。長時間労働により医師は疲弊してしまう。「宿日直勤務や宅直勤務が実際には時間外・休日勤務に当たる」として、奈良県立奈良病院長産婦人科の医師が、割増賃金の支払いを求めて民事訴訟を提起したことも記憶に新しい(平成18(行

MR君・QOL君 新着49件

MR君

新着26件

橋本佳子
M3NEW 10/2号(2) 大学病院の人
気低下か、医科歯科大...

新着 22 件

アン・ケイト
M3未読 最近入手された医薬品の
情報源についてのアンケート

新着 1 件

沢村 美香
グラクソスミスクライン未読 インフルエンザ治療の選択
は？長年の臨床経験を踏まえ...
(開封 3p / コンテンツ3p)

新着 3 件

各ウイルス型への効果、耐
性状況WithMEニュース
第一三共株式会社未読 さまざまな情報をお届けす
るWithMEニュース！キ... (開封
5p)

登録

登録

未登録のMR一覧
登録済みMR一覧

QOL君

新着23件

小久保くらら
m3.com SelectNEW スポーツカーの究極「ロー
タス」【Japan Lo...

新着 7 件

川崎 桂子
m3.com Select Housing未読 新規発売「三井不動産レジ
デンシャルの東京23区内物...

新着 6 件

藤本かおり
m3.com CAREER未読 8月28日付の新着医師募
集情報です

新着 3 件

代表取締役社長CEO 松本 大
マネックス証券未読 資産運用ならマネックス証
券〜クイズでPCを当てよう...

登録

登録

未登録の担当者一覧
登録済み担当者一覧

提携企業情報

提携企業の医薬品、医療機器、出版、経営・開業支援情報を手続きできます。添付文書も閲覧可能です。

提携企業一覧

新着トピックス

CT: 虚血性心疾患での活用 2010/10/04
バイエル薬品(株)

「ACCORD」サイト開設！ 2010/10/04
科研製薬株式会社

ウ)第16号時間外手当等請求事件、[2009年4月22日判決、PDF73.6KB](#)。

病院の管理者は、出退管理などの労働時間の把握をするなど、適切な労務管理が切に求められる。そして、宿日直を含めた医師の労働が、労働法規上どう解釈されるのかを熟知する必要がある。

人の命を預かる医療現場で、医療者の健康が十分に守られていない。労働衛生上、大いに問題である。しかし、そればかりではない。睡眠を取れない医師は注意力が低下し、医療安全を脅かす可能性もある(Ehara A. Are long physician working hours harmful to patient safety? *Pediatr Int* 2008;50:175-178)。安心・安全の医療を提供するには、医療者の健康管理が不可欠である。病院における労務管理の徹底が望まれる。

Doctors Community

この記事に対する医師のメッセージ数:1件

[この記事についてメッセージを読む、書く](#)

最新メッセージ:

[時間外労働時間の存在を認めつ... NEW!](#) 編集部 10/05

インデックス

NEW [時間外労働時間の存在を認めつ、「特定」避ける](#) 2010/10/5

[「院内感染で捜査」、医療は再び崩壊の懸念](#) 2010/9/9

この記事^{を友人・知人に教える} [＜会員登録で220ポイント進呈＞](#)

友人・知人のメールアドレスを入力ください。この記事の紹介メールが送信されます。

※記事紹介メールから医師の方が新規に会員登録した場合、m3ポイントを220ポイント進呈。(紹介から1ヶ月以内の登録対象)

[この記事を紹介する](#)

[次の記事](#) ↓

最新記事インデックス

レポート	インタビュー	オピニオン	ニュース解説	スペシャル企画	医師調査	臨床賛否両論
------	--------	-------	--------	---------	------	--------

NEW [時間外労働時間の存在を認めつ、「特定」避ける](#) 2010/10/5

[「院内感染で捜査」、医療は再び崩壊の懸念](#) 2010/9/9

[「医療過誤」から「医療事故」に新聞報道はどうか](#) 2010/8/17

[AI検診会で医師法21条廃止の現実化を - 弁護士・井上氏](#) 2010/6/21

[個別指導・監査の強化体制は廃止すべき - 弁護士・井上氏](#) 2010/5/27

[東京女子医大院内事故調査委員会-亀田総合病院・小松氏◆Vol.3](#) 2010/4/30

[医師と弁護士の責任を考える-亀田総合病院・小松氏◆Vol.2](#) 2010/4/28

[医師と弁護士の責任を考える - 亀田総合病院・小松氏◆Vol.1](#) 2010/4/26

[予防接種法改正は誰のため? - 医師・村重氏](#) 2010/4/21

[日本医師会改革の論点 - 虎の門病院・小松氏](#) 2010/3/24

[厚労省による行政処分者数を激増させる日医委員会答申 - 弁護士・井上氏](#) 2010/3/18

[学会処分は行政処分の追認でいいのか](#) 2010/3/4

[「子ども一時金」創設私案、出産育児一時金直接支払制度は廃止 - 弁護士・井上氏](#) 2010/3/2

[全国初の適用は業務上過失致死傷罪、改正検察審査会法](#) 2010/2/1

[「日本医師会よ、ともに戦おう」 - 虎の門病院・小松氏](#) 2010/1/28

バックナンバー

Copyright 2003- 2010 M3, Inc. All Rights Reserved.

[利用規約](#) [個人情報の取扱いについて](#) [お問い合わせ](#) [m3.comとは](#)

[大腸癌に対する標準手術](#) 2010/10/04

中外製薬(株)

[日本版ACIPの必要性](#) 2010/10/02

アステラス製薬

[Dr.青木「臨床感染症講座」](#) 2010/10/02

株式会社 キューラ メディクス

トピックスランキング

1位: [意識レベル低下で救急外来!](#)

2010/09/21

武田薬品工業株式会社

2位: [実践! 糖尿病塾を追加更新](#)

2010/07/15

武田薬品工業(株)

3位: [A群β溶血性レンサ球菌](#)

2010/08/28

アステラス製薬